



平成25年2月21日

## 社会文化科学研究科で海外特別入試を開始

### <概要>

- ・岡山大学社会文化科学研究科の海外特別入試を2013年10月から実施します。
- ・日本に来なくても、日本国外に居住のまま受験することができます。
- ・優秀な受験生の確保、協定校出身の進学希望者の支援が狙いです。

### <本文>

入学志願者が入学試験のため渡日することなく、日本国外に居住したまま受験することができる入学試験制度を導入しました。

岡山大学と大学間交流協定又は大学院社会文化科学研究科、文学部、法学部、経済学部と部局間交流協定を締結している海外の大学院（大学）を修了（卒業）した者、及び修了見込（卒業見込）の者を対象とした、特別入試です。

実施する課程は、大学院社会文化科学研究科博士前期課程（4専攻）、大学院社会文化科学研究科博士後期課程（1専攻）です。

従来は、本研究科の入学試験を受けるには、渡日する必要がありました。既に渡日済みの他大学の学生や、日本語学校の学生、研究生として学んでいる学生に比べて、本国の大学に在籍中の学生や、本国で就業中の方には、困難がありました。日本国外に居住のまま試験を受けられるようになれば、日本留学に潜在的な関心を持つ方が受験しやすくなり、志願者の掘り起こしに有用と考えています。

海外協定校の学生は、交換留学の制度を利用して、本学の学部や大学院で学んでいます。彼らが帰国後、再度、正規生として本研究科に進学にしたいと思ったとき、その希望の実現を支援したいと思っています。

### <お問い合わせ先>

岡山大学大学院社会文化科学研究科  
教務学生担当

（電話番号）086-251-7357

（FAX番号）086-251-7350

（メール）[ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp)